

(18) スケート

第58回岩手県中学校スケート大会・第58回盛岡市中学校スケート大会開催要項

- 1 主 催 岩手県中学校体育連盟 盛岡市中学校体育連盟 岩手県教育委員会 盛岡市教育委員会
(公財) 岩手県スポーツ協会 岩手県スケート連盟 岩手県アイスホッケー連盟
岩手県市町村教育委員会協議会 岩手県教職員組合 岩手県中学校長会 盛岡市中学校長会
- 2 後 援 岩手県 盛岡市 (公財) 盛岡市スポーツ協会
- 3 主 管 岩手県中学校体育連盟スケート専門部
- 4 会 期 (1) スピードスケート競技
12月6日(土) 競技開始 9:00~12:00
12月7日(日) 競技開始 9:00~12:00
競技終了後 表彰式
(2) フィギュアスケート競技
10月18日(土) 競技開始 14:00~17:00
競技終了後 表彰式
(3) アイスホッケー競技
11月23日(日) 競技開始 10:00~17:00
競技終了後 表彰式
- 5 会 場 スピードスケート競技: フジスイアイスリンクいわて (岩手県営スケート場)
盛岡市みたけ5丁目9-1 TEL019(641)1530
フィギュアスケート競技: みちのくコカ・コーラボトリングリンク (盛岡市アイスリンク)
盛岡市本宮5丁目3-3 TEL019(601)5001
アイスホッケー競技: みちのくコカ・コーラボトリングリンク (盛岡市アイスリンク)
盛岡市本宮5丁目3-3 TEL019(601)5001
- 6 参加資格 (1) 参加者は各地区中体連の加盟校に在学し、学校教育法第1条に基づく当該中学校生徒であること。
(2) 各地区中体連体育大会において、当該競技要項により県大会の参加資格を得たチーム又は個人とする。
(3) 同一年度内の参加者は、全種目を通じて一人1種目とする。ただし、ホッケー、スキー、スケート、駅伝、ラグビーについては、特例として兼ねることを認める。
(4) チームの編成は、1チーム単位で組織されたものとする。ただし、団体種目においては、別に定める「合同チーム参加規程」に基づき合同チームでの参加特例を認める。
(5) 学校の設置者(各市町村教育委員会等)が行う拠点校部活動・合同部活動での参加希望があった場合は、「拠点校部活動・合同部活動の大会参加規程」に基づき、特例として参加を認める。
(6) 地区予選のない競技については、当該校の校長が認め、地区中体連会長の推薦を得たチーム又は個人とする。
(7) 過年齢生徒の参加については、体力的、技術的要因が大きくかかわると考え、満16歳に達した年度をもって出場制限とする。また、学年指定種目については該当年齢とする(東北大会に準ずる)。
(8) 参加資格の特例(地域クラブ活動に所属する中学生)
ア 地域クラブ活動に所属し、各地区中体連体育大会及び本連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
イ 各地区中体連体育大会及び本連盟の大会に参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。
(ア) 中総体の参加を認める条件
a 中体連の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
b 選手の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している(県内の中学校に在籍している生徒であること)。
c 地域クラブ活動にあつては、日常継続的に(公財)日本スポーツ協会等公認スポーツ指導

者資格を有する代表者もしくは指導者の指導のもとに、適切に行われていること。

- d 地域クラブ活動にあつては、（公財）岩手県スポーツ協会に加盟している各競技団体に登録していること。
 - e 「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」（令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁）及び「岩手県における学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する方針」（令和6年1月岩手県・岩手県教育委員会）の「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。特に、「2 適切な運営や効率的・効果的な活動の推進(5) 適切な休養日等の設定」について運用していること。
 - f 競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
 - g 中体連（各競技専門部を含む）が主催する諸会議に代表者は必ず出席すること。
 - h 地域クラブ活動で参加した場合、在籍中学校での参加は認めない。その逆も同様である。
 - i （公財）日本中学校体育連盟が発出する「当該年度の地域クラブ活動の参加資格の特例競技部細則」及び本連盟が定めた競技細則を遵守し、大会に参加すること。
- (4) 中総体に参加した場合に守るべき条件
- a 実施要項及び出場する競技種目の申し合わせ事項等に従うとともに中総体の円滑な運営に協力すること。
 - b 地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が選手を引率すること。
 - c 万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - d 参加費及び中総体開催に要する経費については、各団体に負担すること。
 - e 団体競技における地域クラブ活動名での出場は1チームのみとする（同一団体に複数のチームの参加はできない）。
- (5) 中総体への参加を認めない場合
- a 登録申請及び参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合。
 - b 中総体における競技役員や審判へ協力しない場合や諸会議へ出席しない場合。
 - c 同一競技内において、在籍中学校と地域クラブ活動、または地域クラブ活動どうしの複数登録を行った場合。
 - d 複数の地域クラブ活動でチームを編成した場合。
 - e 団体競技において、県境を越えるチーム編成を行った場合。

(9) 個人情報の取り扱い

岩手県中体連は、取得する個人情報について適正に取り扱う。参加者は、大会運営上必要なプログラム・ホームページ・報道発表・記録集等への氏名・所属校・学年及び競技ごとの必要事項等の記載について同意することを原則とする。

(10) 個人情報の利用目的

大会参加者の氏名・所属校・学年及び競技必要事項等については、大会運営に必要なプログラム・ホームページ・報道発表・記録集等へ掲載するために、利用、活用する。

7 参加基準

- (1) スピードスケート競技
1 距離各校3名以内（補欠1名）、1名2種目までとする。
- (2) フィギュアスケート競技
日本スケート連盟登録選手
- (3) アイスホッケー競技
学校単独または混成チームであること。1チームの監督、コーチ（トレーナー）、マネージャーは3名以内とする。選手登録はGKを含め20名以内とし、選手は必ずフルフェイスマスクを着用すること。

8 引率者及び監督等

- (1) 学校においては、引率者及び監督は当該校の校長・教員（非常勤は除く）・部活動指導員（※1）とする。ただし、部活動指導員は教育委員会設置要項のもと、以下の条件を満たしていな

ればならない。また、中学校体育連盟が主催する大会（予選を含む）で登録できる学校は1校のみであること。

ア 満20歳以上であること。

イ 主催者からの要望があった場合、大会運営に協力する姿勢があること。

ウ 次のいずれかに当てはまる者とする。

(7) 教育職員免許法に基づく免許を有する者。

(4) 公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格を有する者。

(9) 自治体（含む教育委員会）、体育（スポーツ）協会、中学校体育連盟のいずれかが主催する研修会を受講している者。

※1 ここでいう「部活動指導員」は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者であり、学校設置者により任用されている者をいう。

(2) 学校事情等により、校長がやむを得ないと判断し、当該市町村教育委員会（以下「教育委員会」という）又は設置者が同意した場合に限り、「県中総体、県中新人大会引率・監督細則」により、校長及び教育委員会又は設置者が同意した代理引率・代理監督を特例として認める。なお、部活動指導員は、他校の代理引率者及び代理監督にはなれない。

(3) 外部・校外コーチは、校長が認めた者とする。ただし、中学校教職員・校長・部活動指導員が他校の外部・校外コーチとしてベンチに入ることは認めない。マネージャーは出場校の教員又は生徒とする。

(4) その他の団体においては、同一競技内において監督、コーチとして登録できるチームは1チームのみであること。

※外部コーチ…校長が学校部活動の指導者として承認した者で、日常的に学校部活動の指導に当たっている者。

※校外コーチ…クラブ・道場などの指導に当たっている者。

(5) 本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、外部指導者（コーチ）、トレーナー等は、部活動中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていないものであることとする。また、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。また、地域クラブ活動においても指導者に暴力等がないことを代表者が確認して、大会申込書を作成すること。何らかの形で虚偽や暴力等の事実が判明した場合は、参加を認めない。

9 競技規則及び競技方法

(1) スピードスケート競技

(公財)日本スケート連盟スピード競技規則によるダブルトラックレースとする。

(2) フィギュアスケート競技

2025-2026年 IUS 及び日本スケート連盟フィギュア競技規則による。

音楽はCD（予備のものをキープ）を使用すること。

・競技種目

①選手権クラス	5級以上	ISU ジュニア課題ショートプログラム
②Aクラス	4級以上	日本スケート連盟ノービスA課題
③Bクラス	3級以上	日本スケート連盟ノービスB課題
④Cクラス	2級以上	下位クラスガイドライン2級課題
⑤Dクラス	1級以上	下位クラスガイドライン1級課題
⑥Eクラス	無級・初級	下位クラスガイドライン 初級課題（オープン参加）

(3) アイスホッケー競技

(公財)日本アイスホッケー連盟規則に準じる。1ピリオド15分インターバルは5分とする。

10 種 目

(1) スピードスケート競技

男子 500m 1000m 1500m 3000m 5000m

女子 500m 1000m 1500m 3000m

(2) フィギュアスケート競技

バッジテスト級所有区分による

(3) アイスホッケー競技

11 組み合わせ抽選

主催団体の責任抽選とし、本大会主管団体が責任をもって行う。

12 表彰・対抗形式・得点

- (1) スピードスケート競技
 - ・男女とも個人は各種目 3 位まで賞状を授与する。
- (2) フィギュアスケート競技
 - ・男女とも各クラス別に 3 位まで賞状を授与する。(オープン参加以外)
- (3) アイスホッケー競技
 - ・3 位までのチームに賞状を授与する。1 位チームのみ個人賞状を授与する。

13 参加料

参加料は出場選手と補欠選手を合わせた登録メンバー 1 人につき 1,000 円 とし、大会当日持参すること。また、参加申込後の出場辞退や欠場の場合における参加料の返金を行わない。

14 参加申込

- (1) 所定の申込書に必要事項を記入し、電子データ (PDF) を申込先のアドレスに送信すること。
フィギュアスケート競技 … 令和 7 年 10 月 2 日 (木) 17:00 必着
アイスホッケー競技 … 令和 7 年 11 月 13 日 (木) 17:00 必着
スピードスケート競技 … 令和 7 年 11 月 20 日 (木) 17:00 必着

- (2) スピードスケート競技においては参加申し込み書の提出以外に日本スケート連盟マイページより必ずオンラインエントリーを行うこと。

15 その他

- (1) 本大会に参加をする生徒の学校から、専門部員として 1 名の御協力をお願いいたします。また、必ず専門部会 (会議) へ出席をしてください。
- (2) 監督会議は行いません。文書等の事前連絡を以てこれに代えます。
- (3) 本大会は、それぞれの競技において東北大会・全国大会の選手選考につながる大会です。(スピード・フィギュアは必ず級の確認をしてください。)
- (4) その他不明の点は、大会事務局 (岩手町立沼宮内中学校・岩館) までお問い合わせ下さい。
- (5) 観戦者における競技会場内、または応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故は自己責任であることを理解した上で観するものとする。
※「会場周辺の事故」には、競技中のボール等の用具が車や人に直撃した場合や、風や雪、雷等、天候の影響で起こった場合も含む。
- (6) 大会期間中の負傷、疾病については、応急処置のみ実施する。学校においては、独立行政法人日本スポーツ振興センターの定めを適用し、地域クラブ活動においては、当該クラブ代表者の責任のもと加入している傷害保険等の定めを適用する。
- (7) 自然災害や感染症等により、大会が実施できなかった際の東北大会出場チーム (選手) の決定方法については別に定める。
- (8) 自然災害及び緊急事態 (重大事故、食中毒及び感染症等) が大会直前に発生した場合の対応として、大会期間中 (大会前日から大会終了日まで) に「岩手県中学校体育連盟 緊急連絡用ホームページ」を開設する。

<岩手県中学校体育連盟 緊急連絡用ホームページ>

<https://i-chutai.jimdosite.com>



《大会事務局：申込先》

岩手県中学校体育連盟 スケート専門部委員長	岩 館 良 子
〒028-4307 岩手郡岩手町五日市8-30-2	岩手町立沼宮内中学校内
	TEL 0195-62-2504 FAX 0195-62-5288
	E-mail: iwate_skate@yahoo.co.jp